

令和５年度ダイオキシン類環境調査結果をお知らせします

市では、一般環境中のダイオキシン類の汚染状態を総合的に把握するため環境調査を実施しています。このたび、令和５年度の市内における大気、河川水質、河川底質、地下水、土壌のダイオキシン類環境調査結果がまとまりましたので、お知らせします。

《大 気》

市役所屋上にて調査を実施したところ、年平均値で環境基準を下回る結果となりました。

(単位：pg-TEQ/m³)

調査年月日	調査地点	調査結果	環境基準
令和５年５月２３日～５月３０日	市役所第二庁舎屋上	0.018	年間平均で 0.6pg-TEQ/m ³ 以下
令和５年７月１１日～７月２０日	〃	0.016	
令和５年１０月１０日～１０月１７日	〃	0.0087	
令和６年１月９日～１月１６日	〃	0.029	
年 間 平 均 値		0.018	

注) 測定は、「ダイオキシン類に係る大気環境測定マニュアル」(平成２０年３月改定 環境省 水・大気環境局総務課ダイオキシン対策室大気環境課)に準拠

《河川水質》

市内の代表的な河川の水質について調査を実施したところ、綾瀬川及び大落古利根川については、年平均値で環境基準を下回る結果となりました。新方川及び元荒川については、年平均値で環境基準を上回る結果となりました。

(単位：pg-TEQ/L)

調査年月日		令和５年 ４月２１日	令和５年 ７月２１日	令和５年 １０月１２日	令和６年 １月１７日	年平均	環境基準
調査地点							
新方川	昭和橋	1.1	2.2	0.98	0.37	1.2	年間平均で 1pg-TEQ/L 以下
綾瀬川	綾瀬川橋	1.0	1.2	1.3	0.31	0.95	
大落古利根川	ふれあい橋	0.42	0.66	1.5	0.37	0.74	
元荒川	中島橋	—	—	1.7	—	1.7	

注) 測定は、「日本産業規格 K 0 3 1 2 (工業用水・工場排水中のダイオキシン類の測定方法)」に準拠

《河川底質》

市内の代表的な河川の底質について調査を実施したところ、全調査地点において環境基準を下回る結果となりました。

(単位：pg-TEQ/g)

調査年月日		令和 5 年 10 月 12 日	環境基準
調査地点			
新方川	昭和橋	10	150pg-TEQ/g 以下
綾瀬川	綾瀬川橋	3.7	
大落古利根川	ふれあい橋	5.5	
元荒川	中島橋	4.3	

注) 測定は、「ダイオキシン類に係る底質調査測定マニュアル」(平成 21 年 3 月環境省水・大気環境局水環境課)に準拠

《地下水》

今年度は、市内 1 地点で地下水の調査を実施し、環境基準を下回る結果となりました。

(単位：pg-TEQ/L)

調査年月日	調査地点	調査結果	環境基準
令和 5 年 11 月 14 日	新川町二丁目	0.017	1pg-TEQ/L 以下

注) 測定は、「日本産業規格 K 0 3 1 2 (工業用水・工場排水中のダイオキシン類の測定方法)」に準拠

《土壌》

今年度は、市内 1 地点で土壌の調査を実施し、環境基準を下回る結果となりました。

(単位：pg-TEQ/g)

調査年月日	調査地点	調査結果	環境基準
令和 5 年 11 月 15 日	レイクタウン五丁目	0.0015	1,000pg-TEQ/g 以下

注) 測定は、「ダイオキシン類に係る土壌調査測定マニュアル」(平成 21 年 3 月環境省水・大気環境局土壌環境課)に準拠

《今後の取り組み》

令和 5 年度に実施した河川水質の測定において、新方川及び元荒川が年平均値で環境基準を上回ったため、令和 6 年度(2024 年度)も令和 5 年度と同様の回数の測定を実施する等、一般環境中のダイオキシン類のモニタリングを実施すると共に、他関係機関との連携を図り、情報の収集に努めてまいります。

〈問い合わせ先〉 環境政策課
電話 963 - 9186 (直通)